

<外国人留学生対象>

就活のための日本語能力テスト (担当: 柳川)

対象 外国人留学生 3 年生、大学院博士課程前期 1 年生、後期 2 年生 (日本国内就職希望者)

実施期間 2013 年 6 月 11 日 (火) ~ 16 日 (日)

概要 外国人留学生 (学部 3 年生・大学院博士課程前期 1 年生・後期 2 年生) を対象に進路調査を行い、日本国内就職を希望した 44 名の留学生を対象に日本語能力テストを実施。約 40 名が 2 種類の日本語能力テストを受験した。結果を基に、就職支援へとつなげる。

受験者数 ◇J-CAT・・・PCでのオンラインテスト。聴解・語彙・文法・読解能力を測定
◇JSST・・・電話での会話テスト。発話の型や発音など口頭能力全般を測定

学年	対象者	J-CAT		JSST	
		受験者	未受験者	受験者	未受験者
3 年生	25 名	23 名	2 名	21 名	4 名
大学院前期 1 年	19 名	17 名	2 名	16 名	3 名
合計	44 名	40 名	4 名	37 名	7 名

(出身国) 学部 3 年生: 中国 23 名・韓国 2 名

大学院博士課程前期 1 年生: 中国 12 名・台湾 2 名・マレーシア 1 名・ベトナム 2 名・パキスタン 1 名・タイ 1 名

※大学院博士課程後期 2 年生は日本国内就職希望者なし

テスト結果

●J-CAT (280 点以上は就職可能性あり)

学年	対象者	~279 点	280~299 点	300 点~
3 年生	23 名	18 名	3 名	2 名
大学院前期 1 年	17 名	14 名	2 名	1 名
合計	40 名	32 名	5 名	3 名

●JSST

中級 (Lv4~8)	上級 (Lv9~10)
21 名	0 名
15 名	1 名
36 名	1 名

●J-CAT 受験者の最高点・最低点・平均点

<学部生>

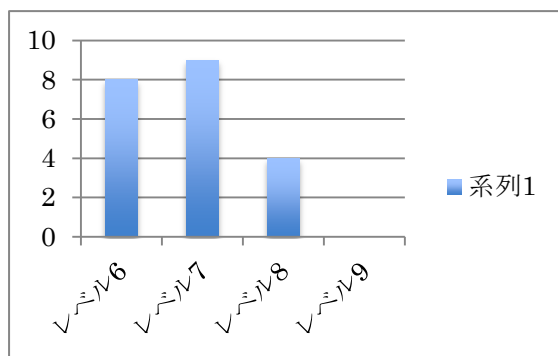
	聴解	語彙	文法	読解	総合得点
最高点	86	94	79	79	315
最低点	13	55	27	38	180
平均点	72.6	68.9	53.2	55.4	250.3

<大学院生>

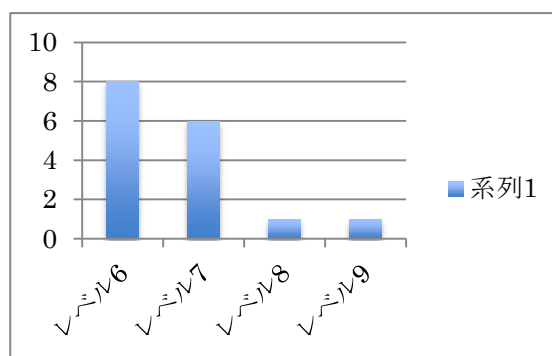
	聴解	語彙	文法	読解	総合得点
最高点	86	82	80	69	300
最低点	61	34	44	22	163
平均点	72.7	66.8	54.9	46.7	241.1

● JSST 受験者の得点分布

1) 学部生 (平均レベル 6.80)



2) 大学院生 (平均レベル 6.68)



【JSST の評価基準】

判定レベル	レベルの特徴	
Level 10	さまざまな状況において、自信を持って説得力のある話し方をしています。多様な話題に自分の意見を織り込みながら話しており、その際に物事の詳細な描写を加えるなどして、自分の言いたい事を常に具体的に述べていることができます。単文から重文、複文まで、多様な文の構造を効果的に使い分けることができます。また、段落分けをしながら論理的にまとまりのある話を展開する力も備えており、安定して上級レベルの能力を発揮しています。尊敬語・謙譲語の使い分けをほぼ完璧にコントロールできます。	上級
Level 9	日常生活で自分に関わりのある事について、詳細を述べることができます。さらに一般的な事についても、ある程度関心のある事柄であれば、個人的な意見を述べることもできています。尊敬語、謙譲語を必要に応じて使うことができます。しかし、活用ミスや接頭辞の付け忘れや誤用などはまだ見られます。尊敬語・謙譲語の選択ミスも多少残ります。	
Level 8	過去に起きた事についての説明や描写をする場合に、自分の経験談を交えたり、背景を詳細に話したりなど一歩進んだ発想で話を進めることができます。ただし、話題によってはうまくまとまらないこともあります。発話で尊敬語、謙譲語を正しく使うことができるようになります。しかし、尊敬語と謙譲語が逆になるなどの選択ミスが半分程度あり、また、敬語の活用ミスも非常に多いのが特徴です。	中級
Level 7	身近な事に関しては、余裕を持って話を膨らませながら話すことができます。過去に起きた事を説明したり、比較したりすることもできていますが、提供する情報が十分ではない場合があります。「です・ます」の形を保って終始話すことができます。しかし、尊敬語、謙譲語に形を変えることはまだ難しく、敬語の特別な形もあまり使えません。	
Level 6	(以下省略)	